

令和2年7月～令和2年10月実施（全3回）

講座レポート

ほっこりサロン ボランティア スキルアップ講座



楽しく学ぶ生涯学習

東中田市民センター

●お問い合わせ（9：00～21：00）

TEL 022-242-1185

●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

指定管理者（仙台市教育委員会指定）

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していたほっこりサロンや袋原中学校フェスティバルへの出前サロンをはじめ、タッピングタッチやハンドマッサージの勉強会が中止になるなど、思うようにいかないことが数多くありました。しかし、今できることを考え、8月4日に「ほっこりの会」現メンバーでスキルアップとして【傾聴】のスキルを学びました。今後の新しい生活様式を踏まえた、新たな形式でのほっこりサロン開催に向けての第1歩となりました。また、9月24日、10月20日と企画会議を行い、今後についての方針や活動内容を話し合いました。



8月4日にNPO法人「仙台傾聴の会」の代表理事を務める森山英子氏から【傾聴】について学びました。傾聴とは『聴く』（一生懸命耳を傾けてきく）ことであり、『聞く』（漫然ときく）ことではないこと、よい聴き手になるために大切なことについて丁寧に解説していただきました。非常にためになる、今後のほっこりの会の活動に生かすことのできる内容となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、ほっこりの会のメンバーもなかなか集まることができませんでしたが、久しぶりにメンバー同士顔を合わせました。マスクの着用、ソーシャルディスタンスを保ちながらではありますが、皆さん真剣にお話を聞いていました。

また、企画会議では、これからの活動に向けて、新しい技術の習得にも取り組むことを決めました。



感想

- ・久しぶりにメンバーと話ができてよかった。
- ・傾聴について楽しく学ぶことができてよかった。今後に生かしたい。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、今後も厳しい状況が続くと思うが、できることを考えなら活動していきたい。
- ・新しい生活様式を踏まえた形でのサロン開催に向けて、これから新しいことにもチャレンジして学んでいきたい。